



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場取引所 東 福

上場会社名 沖縄電力株式会社

コード番号 9511 URL <http://www.okiden.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 本永 浩之

問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算グループ長 (氏名) 比嘉 康弘 TEL 098-877-2341

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 2019年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	111,032	1.3	8,762	56.7	8,398	64.8	6,453	64.6
2019年3月期第2四半期	109,593	4.3	5,590	△49.7	5,096	△51.1	3,921	△52.5

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 6,530百万円 (80.3%) 2019年3月期第2四半期 3,622百万円 (△58.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	124.52	—
2019年3月期第2四半期	75.66	—

(注) 当社は、2018年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	409,560	157,374	38.1
2019年3月期	399,104	152,404	37.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 155,972百万円 2019年3月期 151,004百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2020年3月期	—	30.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	206,400	0.4	8,900	63.5	8,200	57.1	6,300	67.9	121.56

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	54,217,110株	2019年3月期	54,217,110株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	2,389,762株	2019年3月期	2,389,436株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	51,827,464株	2019年3月期2Q	51,831,147株

(注) 当社は、2018年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 2020年3月期の個別業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	196,000	0.0	7,600	116.7	7,000	89.5	5,600	84.5	108.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	
	第2四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間の販売電力量は、電灯・電力とも、新規お客さまによる需要増があったものの、他事業者への契約切り替えによる需要減などにより、前年同期を下回りました。

この結果、電灯と電力の販売電力量合計は、前年同期に比べ3.6%減の39億66百万kWhとなりました。

収支の状況について、収入面では、電気事業において、他社販売電力料や託送収益が増加したことや、連結子会社において、外部向け売上高が増加したことから、売上高（営業収益）は前年同期に比べ14億38百万円増（1.3%増）の1,110億32百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、燃料費や他社購入電力料が減少したことから、営業費用は前年同期に比べ17億32百万円減（1.7%減）の1,022億70百万円となりました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ31億71百万円増（56.7%増）の87億62百万円となりました。

また、営業外損益を含めた経常利益は33億1百万円増（64.8%増）の83億98百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億32百万円増（64.6%増）の64億53百万円となりました。

（参考）販売電力量

（単位：百万kWh, %）

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	増減率
電 灯	1,639	1,610	△1.8
電 力	2,474	2,356	△4.8
合 計	4,113	3,966	△3.6

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

資産については、現金及び預金や受取手形及び売掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ104億55百万円増（2.6%増）の4,095億60百万円となりました。

負債については、未払税金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ54億85百万円増（2.2%増）の2,521億86百万円となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ49億69百万円増（3.3%増）の1,573億74百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増減額や税金等調整前四半期純利益の増加などにより、前年同期に比べ102億83百万円増（132.7%増）の180億30百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、工事費負担金等受入収入の増加などにより、前年同期に比べ90百万円減（0.9%減）の97億67百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の返済などにより、33億63百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ48億98百万円増（29.7%増）の214億6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、電気事業において、販売電力量の増加による電灯電力料の増加に加え、他社販売電力料や託送収益の増加が見込まれることから、売上高は前回発表（2019年7月31日発表）より8億円増（0.4%増）の2,064億円を見込んでおります。利益については、電気事業において、修繕費やその他費用の増加はあるものの、燃料費や他社購入電力料の減少などが見込まれることから、営業利益は10億円増（12.7%増）の89億円、経常利益は10億円増（13.9%増）の82億円、親会社株主に帰属する当期純利益は8億円増（14.5%増）の63億円を見込んでおります。

(通期 連結業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
前回発表予想 (A) (2019年7月31日発表)	百万円 205,600	百万円 7,900	百万円 7,200	百万円 5,500	円	銭
今回発表予想 (B)	206,400	8,900	8,200	6,300	121	56
増減額 (B-A)	+800	+1,000	+1,000	+800		—
増減率 (%)	+0.4	+12.7	+13.9	+14.5		—
(参考) 前期実績 (2019年3月期)	205,481	5,443	5,220	3,751	72	38

(注) 当社は、2018年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(参考)

(通期 個別業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
前回発表予想 (A) (2019年7月31日発表)	百万円 195,200	百万円 6,600	百万円 6,000	百万円 4,800	円	銭
今回発表予想 (B)	196,000	7,600	7,000	5,600	108	05
増減額 (B-A)	+800	+1,000	+1,000	+800		—
増減率 (%)	+0.4	+15.2	+16.7	+16.7		—
(参考) 前期実績 (2019年3月期)	195,960	3,507	3,694	3,034	58	55

(注) 当社は、2018年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
固定資産	348,393	349,018
電気事業固定資産	296,784	291,056
汽力発電設備	103,285	99,963
内燃力発電設備	15,253	14,839
送電設備	50,640	49,464
変電設備	33,623	33,281
配電設備	79,242	79,105
業務設備	13,559	13,261
その他の電気事業固定資産	1,179	1,140
その他の固定資産	18,026	20,716
固定資産仮勘定	10,448	14,213
建設仮勘定及び除却仮勘定	10,448	14,213
投資その他の資産	23,134	23,031
長期投資	8,065	8,050
繰延税金資産	11,579	11,558
その他	3,549	3,482
貸倒引当金（貸方）	△60	△60
流動資産	50,711	60,542
現金及び預金	18,198	23,096
受取手形及び売掛金	12,557	18,194
たな卸資産	13,826	11,813
その他	6,256	7,634
貸倒引当金（貸方）	△127	△197
合計	399,104	409,560

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債及び純資産の部		
固定負債	199,473	185,656
社債	65,000	55,000
長期借入金	98,680	92,854
リース債務	22,632	24,538
退職給付に係る負債	11,504	11,714
その他	1,656	1,550
流動負債	47,226	66,529
1年以内に期限到来の固定負債	14,807	24,903
短期借入金	1,052	1,046
コマーシャル・ペーパー	3,000	8,000
支払手形及び買掛金	10,491	9,507
未払税金	1,836	5,176
その他	16,038	17,895
負債合計	246,700	252,186
株主資本	149,650	154,548
資本金	7,586	7,586
資本剰余金	7,218	7,217
利益剰余金	140,084	144,982
自己株式	△5,238	△5,238
その他の包括利益累計額	1,354	1,423
その他有価証券評価差額金	1,928	1,915
繰延ヘッジ損益	△12	△34
退職給付に係る調整累計額	△561	△458
非支配株主持分	1,399	1,402
純資産合計	152,404	157,374
合計	399,104	409,560

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業収益	109,593	111,032
電気事業営業収益	104,563	104,921
その他事業営業収益	5,030	6,110
営業費用	104,002	102,270
電気事業営業費用	99,067	96,418
その他事業営業費用	4,935	5,851
営業利益	5,590	8,762
営業外収益	404	396
受取配当金	116	125
受取利息	5	4
持分法による投資利益	71	95
その他	211	170
営業外費用	898	760
支払利息	813	696
その他	85	63
四半期経常収益合計	109,997	111,428
四半期経常費用合計	104,901	103,030
経常利益	5,096	8,398
税金等調整前四半期純利益	5,096	8,398
法人税等	1,173	1,937
四半期純利益	3,923	6,461
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,921	6,453

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	3,923	6,461
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△325	△12
繰延ヘッジ損益	0	△21
退職給付に係る調整額	25	103
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△300	69
四半期包括利益	3,622	6,530
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,623	6,523
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,096	8,398
減価償却費	11,484	11,019
固定資産除却損	46	224
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	159	209
受取利息及び受取配当金	△121	△130
支払利息	813	696
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,902	△5,637
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,496	2,040
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,453	△983
その他	2,389	3,257
小計	9,922	19,095
利息及び配当金の受取額	137	145
利息の支払額	△815	△703
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,497	△506
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,746	18,030
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△10,088	△10,251
固定資産の売却による収入	106	99
投融資による支出	△35	△5
投融資の回収による収入	16	11
その他	141	378
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,858	△9,767
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	5,299	176
長期借入金の返済による支出	△6,021	△6,209
短期借入金の純増減額 (△は減少)	518	104
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	4,000	5,000
配当金の支払額	△1,242	△1,551
その他	△836	△882
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,716	△3,363
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△394	4,898
現金及び現金同等物の期首残高	18,086	16,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,692	21,406

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。